

連絡先  
立憲民主党千葉県総支部連合会  
〒260-0013  
千葉県千葉市中央区中央 4-3-5  
カンガルービル4階  
Tel. 043-216-4400  
Fax. 043-216-4441

立憲民主党 立憲民主編集部  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町 2-12-4  
ふじビル3F  
Tel. 03-6811-2301  
Fax. 03-6811-2302



入江あき子さんの政策をご紹介します

2019年～2022年

# 県議3期目で実現したこと

いのちと暮らし、  
守り抜く

ねばり強さと行動力  
経験と実績で前へ

次期 千葉県議会議員選挙

佐倉市・酒々井町候補予定者として

千葉県議会議員3期

# 入江あき子さん

立憲民主党公認を  
決定しました

## 新型コロナ・物価高対策



- 新型コロナ感染対策にかかわる  
タイムリーな提言
- 発熱外来増設に向けた県独自の支援策
- 保健所業務の効率化と  
保健師等の増員による体制強化
- 高齢者施設等でのクラスター対策強化
- 病院間の連携によるコロナ患者受入体制の拡充
- 病院や社会福祉施設への迅速な物価高対策

## 保健医療



県立保健医療大学



- 若年がん患者在宅療養支援事業の創設  
職域のがん検診実態調査の実施
- 医師確保・養成に向けた環境改善
- 県立佐原病院の病床数見直しによる経営改善
- 障害のある方の地域での生活支援と就労を促進
- 精神障害者への医療費助成
- 不妊治療専門医とともに  
「プレコンセプションケア」を普及啓発

## 子ども・若者



自立援助ホーム「みんなの家」訪問



県立高校でお米配布のNPO活動

- 印旛エリアの児童相談所新設
- 児童相談所一時保護所の環境整備と  
児童福祉司等の処遇改善
- 自立援助ホームへの支援拡充
- 県立高校に「居場所カフェ」を設置
- 不登校の子どもへの支援ネットワークを拡充
- スクールソーシャルワーカーの増員による  
教育と福祉の連携推進

## 防災



花見川排水機場



被災した市内トマト農家で作業

- 印旛沼流域の洪水被害軽減のための「予備排水」ルールの見直し
- 鹿島川・高崎川の堤防強化
- 県内での田んぼダムを推進  
(田んぼの貯水機能を活用した  
内水氾濫の防止)

## 農業



県農林総合研究センター落花生研究室



農業のドローン活用

- 農業者や消費者団体とともに  
千葉県種子条例制定を実現
- 有機農業 / オーガニックビレッジ  
を推進
- 新規就農者への支援拡充

## 環境



代表質問でカーボンニュートラル政策を提言

- 県の脱炭素政策を促進
- 県有施設への太陽光発電導入を推進
- 産廃最終処分場からの汚染水漏  
出問題に住民と10年間取り組む

## 印旛沼流域の再生



印旛沼の水生植物



内水面水産研究所

- ニホンウナギを沼に戻すための  
調査研究・資源管理を推進
- 外来種ナガエツルノゲイトウ  
の駆除対策を拡充

## まちづくり



ソーラーシェアリング

- 酒々井町への新たな産業誘致を促進
- 新たな飲食業態 「シェアキッチン」 展開を支援
- 交通危険箇所やゴミ不法投棄現場を改善
- 県立美術館・博物館の魅力向上・活性化を推進

まじめに まっすぐ

# いのちと暮らしを守り抜く

当事者・現場の声を政策へ

2019年春、3期目の県議会に送り出していただき、その秋には房総半島台風による豪雨災害、翌年からは新型コロナウイルス感染拡大と、この4年間はまさに非常事態の連続でした。

「いのちと暮らし、守り抜く」基本姿勢で、被害を受けた地元農家や南房総の被災地にも入り、支援活動を通じて見えた現場の課題解決に取り組んできました。特に、コロナ対策については、市民の方々や医療現場から寄せられた数々の意見・要望等を踏まえ、県当局との意見交換を重ねてきました。毎議会での代表質問や常任委員会等で質疑を行い、迅速でタイムリーな県の対応を働きかけてきました。

また、県内各地のさまざまな現場に足を運び、若者の居場所づくりやがん対策、有機農業や食による地域の活性化など、当事者やNPOとの連携により、新たな県の取組みを実現することができました。

2021年春の熊谷県政誕生後は、密に政策協議を行っています。脱炭素・自然エネルギーの普及促進や自然環境の保全、未来を担う子どもたちの豊かな学びと育ち、超高齢化社会におけるセーフティネットといった中長期的課題についても、活発な議論と戦略が必要です。



「災害に強い森づくり」熊谷知事と視察

「まずは現場へ」引き続き皆様の声を直接お聞きしながら、これまでの経験や人脈を生かして、さらに全力で取り組んでまいります。

## プロフィール

**2019年4月～現在**  
千葉県議会議員3期目  
健康福祉常任委員会委員  
議会運営委員会委員 がん対策審議会委員  
会派「立憲民主・千葉民主の会」所属  
立憲民主党千葉県連 副幹事長 / 組織委員長  
連合千葉議員団会議所属  
千葉県地方自治研究センター所属  
千葉県議会地震・津波対策議員連盟所属  
千葉県議会資源エネルギー問題懇話会所属  
千葉県フリースクール等教育機会確保議員連盟所属  
全国災害ボランティア議員連盟所属

1965年  
宮城県仙台市生まれ

1988年  
国際基督教大学(ICU)  
教養学部社会科学科卒業

2003年4月～  
佐倉市議会議員

2011年4月～  
千葉県議会議員

ブログ URL/ <https://irieakiko.jp/>



——まずは現場へ

# あなたとの対話をかたちに

## 健康で安心して暮らせるまち

医師や看護師の養成確保を進め、地域医療を充実させます  
総合診療医を増やし、在宅医療を進めます  
新興感染症に備えて保健所・医療体制を強化します  
一人ひとりに寄り添う「地域包括ケア」を進めます

## 災害に強いまち

ゲリラ豪雨等による洪水被害を防ぐため、印旛沼の流域治水を進めます  
県と市町村との連携を進め、危機管理体制を強化します  
脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーの地産地消を進めます

## 水とみどりが豊かなまち

佐倉・酒々井の美味しい地下水を飲み続けられるよう、県による汲上げ規制を見直します  
有機農業を広げ、オーガニック給食を導入します  
産廃・残土・再生土の埋立てを厳しく規制し、谷津田を守ります  
公共施設のZEB化、省CO<sub>2</sub>改修を加速化し、ソーラーシェアリングを広げます

## 子どもが輝くまち

児童虐待を防ぐため、親の孤立を防ぎ、子どもは社会全体で守ります  
すべての子どもが安心して学べる教育環境をつくります  
通学路の安全確保を進めます  
子ども若者の居場所を増やします

## 人が集い心豊かなまち

佐倉市・酒々井町の歴史自然文化を活かします  
博物館や美術館を活性化し、魅力を高めめます  
地元への産業誘致やコミュニティビジネス支援を進めます  
地域の食と農を応援し、地域経済の循環につなげます

